

令和5年12月吉日

各位

九州日本香港協会
会長 石原 進

香港嶺南大学・都会大学「日本インターンシップ」の受入のお願い

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より弊会の事業活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

九州日本香港協会は2021年から新華基金の協力のもとで、香港の大学生対象に「日本インターンシップ」を実施しております。皆様方にお力添えいただいたおかげで、来年度も香港にある法定公営大学8校のうち2校、香港嶺南大学、香港都会大学と共に「日本インターンシップ」を下記の日程で行うこととなりました。本インターンシップを機に、香港の大学生には日本のビジネス慣習や文化、九州と香港の関係について、受入企業様には香港・中華圏へのマーケティング調査やグローバルな人材との働き方に関する学びの場として活用していただけますと幸甚に存じます。

企業の皆様におかれましては、是非とも香港のインターン生の受入を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。インターンシップ受入にご関心のある企業様は、別紙にて添付しておりますプログラム概要をご参照賜れば幸甚に存じます。

敬具

記

実施期間：令和6年7月8日（月）～7月31日（金）

主 催：香港嶺南大学、香港都会大学、九州日本香港協会

主 管：KWSpreading

特別協力：新華基金

* インターンシップ プログラム概要別紙参照

香港嶺南大学・都会大学「日本インターンシップ」参加申込書

返信先 (Email: jhkskyushu@gmail.com Fax: 050-3398-2783)

お手数ながら1月31日(水曜日)までに、Email または Fax にてご返信くださいますようお願い申し上げます。

該当する番号に○をつけてください。

1. 本インターンシップの受け入れを承諾したい。
2. 本インターンシップの受け入れについて、当局と相談したい。(後日当局よりご連絡させていただきます。)

枠内に必要事項をご記入ください。

貴社名		御役職		氏名	
電話		Email			

香港嶺南大学・都会大学「日本インターンシップ」

プログラム概要

インターンシップの狙い

香港学生のインターン受入れを通して、企業様に下記の点について学びを深めていただくこと。

- ① 海外ビジネスの拡大や新たな展開に関する知見構築
- ② 外国人材の採用に向けた香港の大学とのネットワーク構築や社内の体制整備
- ③ 外国人材を活用した事業 展開・外国人材のマネジメントノウハウ習得

プログラム（予定）

インターン生 香港嶺南大学、香港都会大学の大学生それぞれ 15 名ほど
インターンシップ期間 令和 6 年 7 月 8 日（月）～7 月 3 1 日（水）（17 日間）
事前研修* 令和 6 年 7 月 2 日（月）～7 月 5 日（金）

研修内容

- ・ 日本語授業
- ・ 講義：日本で働くということ
- ・ 講義：香港と日本
- ・ ワークショップ：プロジェクト・マネジメント
- ・ 日本人学生とのワークショップ

スケジュール（予定）

2024年 7月/8月						
月	火	水	木	金	土	日
7/1	2	3	4	5	6	7
香港学生 日本到着	インターンシップ事前研修*				文化体験*	
8	9	10	11	12	13	14
インターンシップ					フィールド 体験*	
15	16	17	18	19	20	21
祝日	インターンシップ			中間報告会		
22	23	24	25	26	27	28
インターンシップ						
29	30	31	Aug. 1	2	3	4
インターンシップ		最終報告会		香港学生 帰国		

*事前研修・文化体験・フィールド体験は当協会が主催するものであり、受入企業様にご参加いただく必要はございません。

企業募集要項

募集対象	日本国内に主な事業所を有する企業（業界団体、非営利法人、自治体を含む）
募集受入先数	最大6 - 10社
受け入れ人数	1社につき、学生3-5名
募集期間	2023年12月1日(金)～1月31日(水)
インターン対象者	香港嶺南大学、香港都会大学の大学生それぞれ15名
使用言語	英語、中国語（北京語・広東語） ※参加する学生によっては日本語対応が可能な場合もあります。
インターンシップ期間	2024年7月8日（月）～7月31日（水） ※土日祝を除く17日間
就労時間	9時から17時としておりますが、当協会とご相談の上、調整・決定していただけます。
企業の応募必須要件	本事業の趣旨に賛同し、具体的な課題に対して当協会と共に協働できること
応募・選定方法	本資料上記の参加申込書に内容を記載の上、FAXまたはメールにて受付。 インターン応募者については、事務局にて募集・選任の上、マッチングを実施します。
企業の主な責務	<ul style="list-style-type: none"> • インターンシップで行う業務内容の概略・方針を決定し、指導担当者を配置する • インターンシップ計画（企業担当者・インターンの役割・目標等）を当協会と協議の上、策定する • 最終報告会への参加 • インターンシップ実施における進捗管理、インターン生への指導、事務局への定期的な連絡・協議 • 日報、アンケート、その他必要書類を期限までに事務局へ提出する • インターンシップにおいて円滑なコミュニケーションを取れる体制を整える（会議のためのシステム導入など）・週2回以上の会議等でのコミュニケーションを図る 等

インターンシップ受入までの流れ

12月～2月	2月～4月	4月～6月
① インターンシップ参加申込（受入先） ② 受け入れ企業確定	① 香港学生選定 ② インターンシップマッチング ③ 契約書締結	① インターンシップ計画提出（受入先） ② インターンシップ開始準備

<重要確認事項>

- マッチングが成立した後であっても、やむを得ない事情（天災等）により受入中止となる可能性があります。
- 双方合意のうえマッチングが成立した後は、企業またはインターンの都合によるキャンセルはできません。
- インターンシップ開始後、企業またはインターンの都合による活動の中断は認められません。
- インターンの受入を通しての事業成果は、ホームページ等で公表されます。実施期間中に写真撮影させて頂き、その映像を利用させて頂く場合もございます。予めご了承ください。

香港嶺南大学・香港都会大学「日本インターンシップ」について

九州日本香港協会では、2021 年度からインターンシップ事業を主催し、来年で 4 年目を迎えます。中華圏のリーディングカンパニーである新華基金からのサポートを得て、香港嶺南大学と香港都会大学の学生を対象に企業の海外展開や海外人材活用をテーマとしたインターンシップを行っています。

■ 受入企業実績（五十音順、敬称略）

イオン九州株式会社、Cavin Inc.、九州農水産物直販株式会社、CURIIO JAPAN 株式会社、株式会社久原本家、クラウン製パン株式会社、株式会社シーアンドイー、株式会社正興電機製作所、鷹正宗株式会社、Trudit、株式会社 Next Innovation、株式会社ピエトロ、福岡地所株式会社、株式会社三好不動産、レイナ株式会社、株式会社和香園

■ ご参加いただいた企業様や学生さんの声

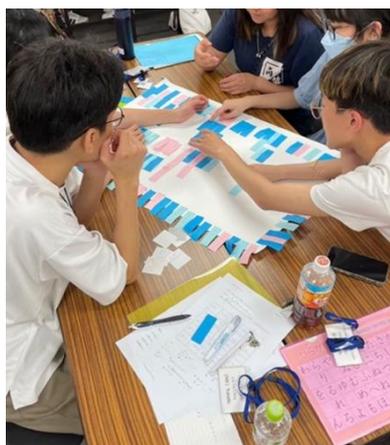


「香港の大学生とのインターンシップを通じて、現地のお客様の興味や志向などタイムリーな情報が得られ、今後の事業展開のヒントになった。」

—株式会社ピエトロ 長坂様

「インターン生のリーダーシップ、講義を受ける態度、改善意欲、知識を吸収する力、資料作成能力など非常に評価できます。是非、弊社で働いて頂きたいと思えます。私自身、非常に勉強になり、成長の機会を頂くことができ、本当に感謝しております。」

—イオン九州株式会社 吉井様



「私はマーケティングに関する知識をあまり持っていませんでしたが、このインターンシップを通じてたくさんのごことを学びました。また、日本語のスキルを活かすことができ、日本語で話すことへの自信が持てました。」

—学生 A（2021 年、久原本家様）

「私はマーケティング戦略について多くのことを学びました。それだけでなく、会社が市場をどのように分析し、調査の際にどのような困難にぶつかるのか、ということを理解しました。これらは、教科書で学べるものではなく、実際の経験から得られるものです。」

—学生 B（2022 年、鷹正宗様）

「私は輸出業の仕事がどのようなものなのか、ということをよく学びました。これは、実際の日本の職場環境についての理解を深めるとともに、どういった点に注意するべきか、ということを学ぶことに役立ちました。このインターンシップは素晴らしく、全てが良かったと思っています！」

—学生 C（2023 年、九州農水産物直販様）

新華基金(SUNWAH FOUNDATION)について

蔡 冠深（ジョナサン・クワン・チョイ）氏が主席を務める新華集團の社会貢献事業の一環として設立されました。同氏は中国政府や香港の政財界からの信頼も厚く人脈も豊富です。また、日本との関わりも深く、2018 年には九州大学内に東アジアの歴史・文化、教育・研究の交流拠点として「蔡冠深日本文化センター」を建設し、寄付するなど文化面での功績も多大です。2022 年には日本政府から、日本と中華人民共和国間の経済交流の促進に寄与した功績が認められ、旭日中綬章を受章されました。

香港都会大学について

香港にある 8 つの法定公営大学のうちの 1 校。通信大学から総合大学へ成長し、近年では、キャンパス拡大や資金調達にも力を入れており、研究総合大学として、競争力のある人材育成に特化した大学です。毎年、明るくて元気な大学生さん達が参加して下さっています。

香港嶺南大学について

アジアのリベラルアーツ大学ランキングトップ 10(フォーブス誌・2015 年)に選定された香港にある 8 つの法定公営大学のうちの 1 校。学生さんたちは 4 年間の学生寮での集団生活を通して、イベント企画運営力やマネジメントスキルを身に付けています。